

## 生活介護事業所 えがお

### 1 基本方針

地域に生活される障がい者が健康で生きがいを持ち、安心した自立生活ができるよう、充実した日中活動の提供と支援を行う。

また、地域住民等との連携強化や情報公開等による透明性の確保を図り、地域から信頼される事業所となるように努める。

### 2 今年度重点事業目標

#### (1) 相談及び援助の充実

利用者及び家族のニーズに沿えるよう、心身の状況等を十分に把握し、適切な相談・助言・援助に取り組む。また相談支援事業所と連携し、地域ニーズに沿った相談支援に取り組む。

#### (2) 日中活動支援の充実

利用者の自己決定、自己選択に基づいた日常生活を提供し、生産性や創作性の高い日中活動を提供することで、働く喜びや生きがいに繋げる。

利用者の特性等を考慮して2班に分け、次のとおり充実を図る。

##### ア すきっぷ班

高齢者・病弱者のための機能訓練等による介護予防と、音楽療法・創作活動等を通して、日課の充実や楽しみのある生活に繋げる。

##### イ ほほえみ班

利用者の高齢化や新型コロナウイルス感染症の拡大により、日中活動が限定的な活動となっているため、支援内容について改めて見直し、利用者の状態や環境に適した支援について検討する。

#### (3) 地域活動

行政や他事業所と連携し、地域ニーズの掘り起こしや積極的な支援に努め、地域の障がい福祉サービスの質の向上に取り組む。

#### (4) 経営改善・基盤の確立

##### ア 利用者が健康で安全な生活を送ることが出来る環境づくり

健康で安全な生活が病気や事故による入院を回避するという観点から経営を捉え、感染症予防対策、リスクマネジメントの徹底を図る。

##### イ 送迎サービスの充実により受入地域を拡大するとともに、特別支援学校、病院、障害福祉サービス事業者等と連携をとりながら利用者の確保に努める。

[目標稼働率：生活介護100%]

##### ウ 各種内部研修を企画し、多種多様な障がいに対応出来るよう職員の専門性を高める。

#### (5) 皆生やまと園との連携推進

##### ア 施設行事の共催を検討して連携を推進し、利用者間の交流・活動内容の充実を図る。

##### イ 職員研修の合同開催を推進し、共通理解を進める。